

関市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)
に対する意見の概要と市の考え方

令和8年2月

関市 市民環境部 環境課

様式 4

「関市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）」 に対していただいたご意見とこれに対する市の考え方

案件番号	分割	意見番号	頁・行	意見内容	市の考え方
115		1	P.50	<p>施策1のヘッドラインの説明文の最後の「利用することも検討する。」⇒「利用することを推進する。」に変更すべき。また取組の3つ目、再生可能エネルギー由来の電力の購入の内容欄の文章の最後「切替を検討」⇒「切替を推進」に変えるべき。</p> <p>理由：あくまで「実行」計画書であるので、「検討」という表現は「実行」する意思表示にはならず、区域内の市民・事業者に対して率先垂範する立場である市としての強い意思を示す表現にするべきだと考えます。</p>	<p>ご意見を踏まえ、本案を次のとおり「再生可能エネルギー由来の電力を導入し利用することも推進します。」に修正いたします。併せて取組の3つ目「切替を検討」を「切替を推進」に修正いたします。</p> <p>目標達成のためには、再生可能エネルギーによる電気や熱を自家消費するための設備導入の推進だけでなく、再生可能エネルギー由来の電力の導入を進める必要がありますが、「検討」よりも、強い意志が感じられる「推進」に修正することで、市民・事業者の方への波及効果が大きいと判断いたしました。</p>
115		2	P.68	<p>PDCA サイクルの図表において、注釈として「ACTION時に、計画を実行するうえで障害となる要件については必要に応じて委員会において改善策を協議する。」の文言を入れておいたらいかがでしょうか？</p> <p>理由：PDCA サイクルは時として状況分析が甘くなりただ固定的な計画をできないまま回すだけの状態に陥りやすい為。</p>	<p>計画の進捗管理における PDCA サイクルの運用につきまして、この計画を着実に推進するため「関市地球温暖化対策推進協議会」を設置し、毎年、報告、評価を行う予定であることを67頁で表現しております。そのため、本案については現行のままとさせていただきます。</p> <p>なお、いただいたご提案は、今後計画を推進する上で参考にさせていただきます。</p>

115		3	<p>P.50 全体に対する意見：木質バイオマス利用については、「拡大」「導入」という表現は少し慎重にすべきではないかと考えます。</p> <p>P.52 理由：長くバイオマス発電普及が言われてきましたが、未だ電源としての発電効率や経済合理性、安全性についての検証が不十分な段階であると考えます。特に山陰地方での大型バイオマス発電事業も頓挫し、この事業の安全性についての議論は十分に行われていないのが現状だと思います。その上で、市として「進める」という判断であればあくまで意見として受け取っていただければ構いません。</p>	<p>木質バイオマスは発電事業に利用されるほか、薪ストーブの熱源としての利用もございますので、現行のままとさせていただきます。</p> <p>なお、いただいたご提案は、今後計画を推進する上で参考にさせていただきます。</p>
-----	--	---	--	--